

令和元年度社会教育施設アクションプラン

資料2

- ◎地域情報拠点としての図書館の充実を図る
- ◎市民と共に歩み、市民と共につくる図書館運営をすすめ、市民要望に的確に応じて市民満足度の向上を図る

1 社会教育環境の整備											
重点施策	重点施策の目標	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	平成30年度 事業実績	令和元年度 事業目標(数 値目標)	令和元年度 事業実績 (12月末現 在)	達成率 (12月末現 在)	自己評価			
								事業評 価点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向 性)	
1-1 図書館資料の充実	予算の適正な執行により、資料の刷新を図り、市民満足度を高めて、資料蔵書数60万点、年間貸出点数90万点達成を目指す	1 蔵書資料点数の充実	資料蔵書数	574,964点	576,000点	581,543点	100.96%	5	実施中 概ね順調に充実は図れたため	現状を維持していく	
		2 貸出点数の増加	貸出点数	855,095点	856,000点	629,918点	73.59%	4	実施中 概ね順調に貸出点数が増えているため	現状を維持していく	
		3 子どもの読書推進のための児童書や、調べ学習に使える児童向け図書を購入	年間購入数	2,933点	2,635点	2,514点	95.41%	5	実施中 概ね順調に購入による受入れができたため	現状を維持していく	
		4 郷土資料・行政資料の充実を図る	年間収集数	700点	500点	428点	85.60%	5	実施中 概ね順調に購入及び寄贈による受入れができています	現状を維持していく	
		5 市民ニーズに応じて、健康・職業・経済に関する図書や文学(小説)、大人向け紙芝居など一般向け図書を購入	年間購入数	7,435点	6,790点	3,860点	56.85%	3	実施中 幅広いジャンルで購入し、受入れができています	現状を維持していく	
		6 各種調査研究のための参考図書を購入	年間購入数	296点	175点	235点	134.29%	5	実施中 毎月、毎年発行されている資料は、購入により受入れできたため	現状を維持していく	
		7 視力の弱い方や高齢者の読書推進のための大活字本を購入	年間購入数	111点	110点	31点	28.18%	2	実施中 出版されているものは全て購入しているため	現状を維持していく	
		8 企業スポンサーによる雑誌寄贈の受入れ	年間寄贈雑誌種数	21種	21種	18種	85.71%	5	実施中 休刊となった雑誌が出てきてしまったが、昨年度受け入れていた企業から継続して雑誌を受け入れることができたため	休刊となった雑誌の代わりに他の雑誌を入れていただけるよう努力したい また、現在スポンサーとなっていない企業にも働きかけていきたい	
		9 在住外国人の生活支援のための外国語資料の収集	総蔵書数	2,016点	2,020点	2,027点	100.35%	5	実施中 点数は少ないが購入できたため	現状を維持していく	

重点施策	重点施策の目標	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	平成30年度 事業実績	令和元年度 事業目標(数 値目標)	令和元年度 事業実績 (12月末現 在)	達成率 (12月末現 在)	自己評価			
								事業評 価点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向 性)	
1-2 魅力ある図書館づくりの推進	利用促進につながる各種事業を実施し、分館においては民間のノウハウを活用する	7	子どもたちを対象とした「プッチー日図書館員」を実施(本館)	参加者数	94人	96人	92人	95.83%	5	募集人数96人のところ、定員一杯の申し込みがあったため(当日欠席があったため、人数は92人)	現状を維持していく
		8	利用促進事業として「人形劇」を開催	参加者数	42人	80人	0人	0.00%	1	会場の産業文化センターが改修工事で使用できなかったなどの理由で実施できなかったため	実施していく
		9	子ども読書推進のため「読書ラリー」を実施	修了者数	330人	300人	159人	53.00%	3	実施中(本館) 昨年より修了者が増える見込みであるため(西武分館) 何度も参加した児童が多いた一方で、参加者数は昨年の半分強程度にとどまる見込みであるため(藤沢分館)	実施していく
		10	利用促進のため文学講演会を開催	参加者数	84人	100人	-	-	-	3/15実施予定	実施していく
		11	利用促進のため分館3館で自主事業を開催	実施事業数	47事業	40事業	34事業	85.00%	5	計画通り実施しており、はじめて実施する西武寄席の申し込みも順調のため(西武分館) 新規自主事業として「樹木匠が語る金子分館周りの自然」「埼玉の水源地をシカ書から守ろう」「狭山茶のルーツを探る」「楽しく学ぶ数学」を実施できたため(金子分館) 継続事業に加え「はじめての手話」他の新規の事業を実施し、特に大人と子供と一緒に参加できる体験型のハーバリウム制作の事業が大変好評をいただく等したため(藤沢分館)	現状を維持していく
	本館、西武分館、藤沢分館の夜間開館時の利用促進に努め、本館の閲覧席開放事業を継続する	12	本館、西武分館、藤沢分館の夜間(17時～20時)入館者数平均	夜間入館者数	423人	400人	413人	103.25%	5	実施中 目標値をクリアし夜間入館者数の増加が図れたため	現状を維持していく
		13	本館閲覧席夜間開放事業(20:00～21:30)による利用者数平均	利用席数	16席	18席	12席	66.67%	4	実施中 一定数の利用者はいるものの、一日平均で6席減少しているため	本館閲覧室は自習の利用者が中心で、図書館資料の閲覧が多くないものと見受けられる
		14	入館者数の増	年間入館者数	703,586人	700,000人	521,980人	74.57%	4	実施中 全館減少傾向があるため	利用促進事業や図書館PRの充実により、現状の入館者の維持を図る
	視聴覚ライブラリーの活用	15	視聴覚ライブラリーを活用し映画会を開催	年間上映回数	24回	27回	18回	66.67%	4	実施中 機材の不具合もなく、順調に上映できているため(西武分館)	現状を維持していく
	地域情報の収集、提供の他、ホームページによる図書館情報の迅速かつ正確な提供を行う	16	図書館ホームページのメンテナンスを実施	メンテナンス実施回数	10回	12回	9回	75.00%	4	実施中 実施が遅れることはあったが、毎月1回システム担当による各ページのチェックを行い情報の刷新を図れたため	必要に応じて、チェック項目の更新を図る

重点施策	重点施策の目標	実施事業 (評価対象事業)		評価指標	平成30年度 事業実績	令和元年度 事業目標(数 値目標)	令和元年度 事業実績 (12月末現 在)	達成率 (12月末現 在)	自己評価		
									事業評 価点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向 性)
1-2 魅力ある図書館づ くりの推進	地域情報の収集、 提供の他、ホーム ページによる図書館 情報の迅速かつ正確 な提供を行う	17	パスワード登録者 数	新規パスワード登録 者数	4,764人	3,000人	3,102人	103.40%	5	実施中 目標値に達したため	パスワードを登録するメリットととも に、図書館ホームページや館内OP ACから手軽に登録できることをPR していく
		18	「広報いるま」の毎 月1日号に図書館関 連記事を掲載	年間掲載月数	12回	12回	9回	75.00%	4	実施中 計画通りに毎月記事を掲載するこ とができたため	引き続き広報の配布日程を考慮 し、予定しているイベントやお知らせ が全て載せられるように調整してい きたい
		19	「広報いるま」に図 書館関連の特集記事 を年1回以上掲載	年間掲載回数	1回	1回	1回	100.00%	5	特集記事で、図書館のさまざまな サービスについて紹介ができたため	今回は広報いるまの担当内で特 集記事の内容を決めたが、今後、担 当以外にもアイディアを聞くようにし たい
		20	図書館だよりの発 行	年間発行回数	4回	4回	4回	100.00%	5	計画通りに発行できたため 障害者用資料、また新しく入った 法情報データベース等について、 読者に伝わりやすいようレイアウト を工夫した	全館分の事業案内の校正に特に 時間がかかるが、余裕をもって取り 組み、本の紹介をはじめとした記事 の内容をより充実させていきたい
		21	金子分館だよりの 発行	年間発行回数	12回	12回	9回	75.00%	4	実施中 金子分館だよりは、毎号金子小学 校図書委員おすすめ本を紹介し、 金子小学校や学童・保育所向けに は「わくわく分館だよりの」を毎月発行 した他、発行に際して各区、自治会 へ新しく設置された地区の掲示板に 自主事業のポスター掲出も依頼し、 金子地区へさらに幅広く情報発信で きたため(金子分館)	現状を維持していく
		22	コミュニティFM放送 に出演	年間出演回数	50回	50回	41回	82.00%	5	実施中 予定通り出演できているため	現状を維持していく
	23	CATVでの図書館 情報と資料を紹介	年間出演回数	12回	12回	8回	66.67%	4	実施中 取材、出演が1回だったため(西武 分館) 取材・出演が1回だったため(藤沢 分館)	予定通りお知らせはできたので、 今後も出演回数の確保に努めたい (本館) 入間CATVへの撮影依頼、出演を 増やせるように取り組んでいく(西武 分館) 入間CATVに取り上げていただけ る回数を増やせるよう、PRなどを工 夫していく(藤沢分館)	
	24	指定管理者の実地 調査(モニタリング)を 実施	実施回数	2回	2回	2回	100.00%	5	予定通り実施できたため	現状を維持していく	
	25	指定管理者の人件 費や労働条件等の確 認	実施回数	3回	3回	3回	100.00%	5	予定通り実施できたため	現状を維持していく	
	26	図書館運営を自己 評価し、図書館協議 会の外部評価を受け た後、市民に公表す る	図書館運営の自己 評価及び図書館協議 会による外部評価を 公表	評価と公表の実施	1回	1回	1回	100.00%	5	予定通り実施できたため	現状を維持していく

重点施策	重点施策の目標	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	平成30年度 事業実績	令和元年度 事業目標(数 値目標)	令和元年度 事業実績 (12月末現 在)	達成率 (12月末現 在)	自己評価		
								事業評 価点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向 性)
2-1 家庭・地域の教育 力の向上	市民生活の中での 読書活動の重要性を 伝える事業や親子の 読書活動のきっかけ づくりとなるような事 業を庁内各課と協力 して実施する ボランティア団体と 協力して利用促進に つながる事業を実施 するとともに、ボラン ティア団体の育成、支 援の場とする	8 庁内関係課との連 携事業を実施	事業実施数	9事業	9事業	8事業	88.89%	5	実施中 予定通り実施できているため	現状を維持していく
		9 「おとなのための朗 読会」を開催(西武分 館 共催:小函の会)	年間実施回数	1回	1回	1回	100.00%	5	計画通り実施したため(西武分館)	「おとなのための朗読会」の参加者 が減少した(西武分館)
		10 「古典朗読会」を開 催(藤沢分館 共催: 古典の会)	年間実施回数	12回	12回	9回	75.00%	4	実施中 計画通り実施したため(藤沢分館)	現状を維持していく
		11 「公民館との共催事 業」を開催	実施事業数	5事業	6事業	4事業	66.67%	4	例年行っている「サマーキッズ教 室」は今年度も多くの参加者があ り、「こわいおはなし会」には、藤沢 分館では初めて高校生の運営ボラ ンティアを募り、1名参加いただいた 映画会については、6月の「大人の 映画会」は好評だったが、10月の 「秋の子どもえいが会」が台風接近 で中止となり、その後実施可能なタ イミングでの会場確保が難しく、次 回は3月実施予定となったため(藤 沢分館)	映画会等共催事業の会場確保の 手順について公民館と相談を進め、 より早い時期に企画の決定が出来 るよう努める(藤沢分館)

3 図書館施設の整備										
重点施策	重点施策の目標	実施事業 (評価対象事業)	評価指標	平成30年度 事業実績	令和元年度 事業目標(数 値目標)	令和元年度 事業実績 (12月末現 在)	達成率 (12月末現 在)	自己評価		
								事業評 価点数	事業評価の主な理由	課題及び改善点(又は今後の方向 性)
3-1 図書館網の整備	図書館情報ネット ワークシステムの安 定的な運用に努める	1 図書館システムの 安定的な運用(事故 回数をゼロとする)	システムダウン回数	0回	0回	0回	100.00%	5	利用者に影響が及ぶシステムダ ウンは発生していないため	今後とも適切な運用を心掛けると ともに、不具合発生時に迅速な対応 が取れるよう、情報共有を図る
	ダイア4市及び青梅 市との利用促進につ ながる広域サービス 利用者数の増加を目 指す	2 ダイア5市との相互 利用促進	相互利用者数	36,981人	37,000人	28,126人	76.02%	4	実施中 概ね順調に充実を図れているた め	相互利用についてのPRを図りたい
		3 青梅市との相互利 用促進	相互利用者数	109人	100人	42人	42.00%	3	実施中 概ね順調に前年度比と同程度の 利用を維持しているため	相互利用についてのPRを図りたい
	埼玉県西部地域ま ちづくり協議会図書 館部会での情報交換 に努め、市民への公 平・平等な広域サー ビスの提供に努める	4 西部地域まちづくり 協議会(図書館部会) への出席	年間会議出席回数	3回	3回	2回	66.67%	4	実施中 西部地域まちづくり協議会におい て、予定通り図書館運営の調査・研 究がされているため	現状を維持していく
3-2 図書館施設の計画的な整備	施設設備の計画的な整備により、市民に 快適な読書環境の提 供を行い、施設に対 する市民満足度を向 上し、公共施設として の最適化を進める	5 本館の館内設備の 充実を図る	実施件数	3件	1件	3件	300.00%	5	利用者用コピー機の更新、法令 データベースの導入、本の消毒器 の新設(寄贈)ができたため	引き続き、館内設備の更新に努め たい
		6 分館の館内設備の 充実を図る	実施件数	1件	2件	16件	800.00%	5	参考資料室空調設備改修工事が 実施できたこと、館内用カゴの設 置、一日図書館員事業で使用する 子ども用エプロンの購入などがで きたため(西武分館) グリーンカーテンはキツナなどの 常緑樹に変更、文化協会から寄贈 を受けた郷土資料(金子をゆく)の 充実、大人向け絵本コーナーを書架 袖に設置、児童用のカゴの設置、お はなしコーナーはジョイントマットを 敷き詰めるなどできたため(金子分 館) ティーンズ書架にシリーズ別置きを 増設、館内用カゴの設置、懐中電灯 の設置、救急用品や館内清掃消臭 用消耗品の見直しと追加、館内利 用者への注意喚起掲示の工夫 (「お・か・し・も」)、個別閲覧席の掲 示をわかりやすい形で追加、事業等 の案内掲示の増設(木製イーゼル により入口と児童コーナー)、一般 雑誌書架への最新号についての注 意書きを掲示、空調設備からの水 漏れへの対応(業者による全体の 現状チェックを公民館に相談し実 施)などできたため(藤沢分館)	引き続き、館内設備の更新に努め たい